

「基礎・基本」定着状況調査 本年度通過率 (本校 73.6 %, 県 69.2 %)

対県比 106.3 %

学力定着実態調査 本年度正答率

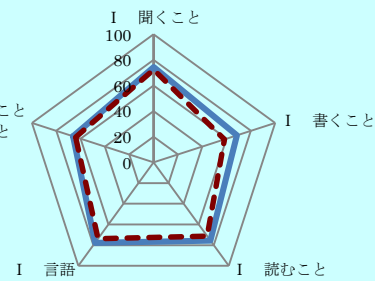
本校 77.3 %
全国 73.5 %

対全国比 105.2 %

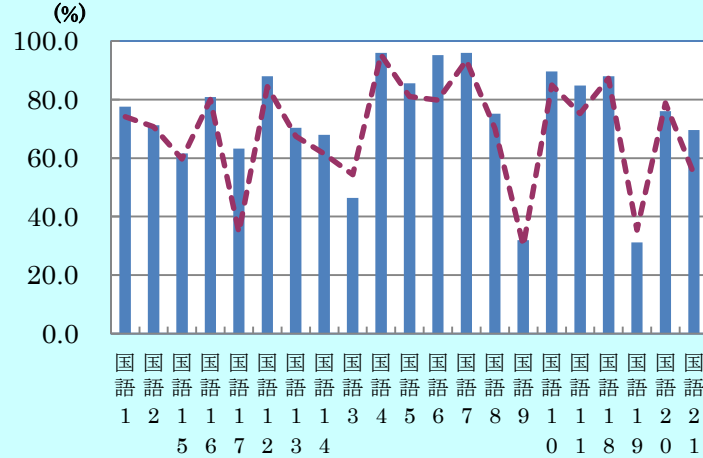
本年度の結果について

- 国語の結果において、タイプIは75.4(県70.4)、タイプIIは66.2(県64.0)の通過率となっている。この結果から、基礎的・基本的な内容については定着が図られていると考えられるが、タイプIIの「要旨の把握」「情報の取り出し・整理」については、県平均をそれぞれ4.2、-1.2ポイント下回っている。
- 昨年度は、「文章の展開の把握」「段落相互の関係の把握」「情報の取り出し」などに課題が見られた。また、文語のきまりや表現技法などの基礎的な知識にも課題があった。そこで、基礎的な事項を反復学習しながら、資料を使って気づきや意見を書く学習をしてきた。その結果、基礎的な事項については、改善が見られ、情報の取り出しについても、向上が見られた。

領域別平均通過率



年度別平均通過率



全国学力・学習状況調査 本年度正答率

A問題

本校 73 %
全国 77.4 %
県 78 %

B問題

本校 65 %
全国 72.2 %
県 73 %

来年度(全国学力学習状況調査)の目標値

対全国比 105 %

重点課題

「基礎・基本」定着状況調査

【課題1】(五.3)「情報の取り出し・整理」《76.0% (県平均78.8%)》

問い「水力発電の発電方法と良い点を表にまとめる」(文章中の情報をもとに)に対して、水力発電以外の発電の部分を用いているものが9.6%となっている。文章を読むときに、「一つ目は、二つ目は」と言った語句に注目して主旨を捉えることができていないという課題がある。無答率も9.6%と高い。

【課題2】(五.2)「タイプII 要旨の把握」《31.2% (県平均35.4%)》

問い「()に入る『再生可能エネルギー』についての説明を、具体例を挙げながら25字以上40字以内で書きなさい。」に対して、具体例が挙げられていないものが29.6%、「持続的に利用できる」の文言がないものが24.8%となっている。「具体例」が何にあたるのかということ、「再生可能」のポイントが押さえられていないこと、また、対照的な別のものと比較して説明するとき、例や語を対応させて文を組み立てるという意識がないという課題がある。無答率も11.2%と高い。

全国学力・学習状況調査

【課題1】(A問題 4-1)《64.3% (県平均81.4%)》

「辞書を『ひく』の意味を、『ひく』の語の意味と対応させて文章を読み取って、答を導くことができていない。また、文中に「答はつぎのようになるようです」とあるのに、答を読み取ることができていない。文章を注意深く読む力の不足と、中心的な部分を見つける力の不足が課題である。

【課題2】(B問題 3-1)《62.7% (県平均75.4%)》

「走れメロス」の紹介文の下書きについての説明を選択するとき、選択肢の中の言葉のポイント(「作者についての情報に絞って」「全ての登場人物について」など)が把握できていないことや、下書きに書かれている内容を、自分の言葉で簡潔に捉える(「作者の紹介」「表現について」など)ことができていないのが課題である。

重点課題に対応した改善指導内容及び方法(授業)

「基礎・基本」定着状況調査

【課題1】目標値(80%) 実施後数値()%

文章を読むときに、「一つ目は、二つ目は」のような言葉や接続語に注意して読み取らせる。そのとき、ポイントとなる言葉を四角で囲んだり、大事な言葉に線をひかせながら読む習慣をつけていく。さらに、表を用いて内容を整理させる作業を取り入れていく。

【課題2】目標値(40%) 実施後数値()%

対照的な語の説明を読み取ったり、自分で説明したりするとき、まず初めに、どの語(情報)とどの語(情報)が対応するのか、どの情報を比較したら分かりやすい説明になるのかを、丁寧に考えさせていく。そして、説明しようとする語が、資料の中のどこに書かれているかを見つけさせる。

全国学力・学習状況調査

【課題1】目標値(75%) 実施後数値()%

文章を読む際には、「つまり、したがって」のような接続語や、「答は…」「結果として…」のような筆者の主張のまとめとなる語に注目させる。その上で、文章中の筆者の主張がどこに書いてあるかを見つけさせる。

【課題2】目標値(70%) 実施後数値()%

選択肢の中の語句の使い方に注目させ、選んだ理由が、根拠を持って説明するような機会を設ける。また、自分で新聞作りなどをする際に、どのような観点で記事を作ることができるかを考え、それがより伝わるような小見出しをつけさせる。

※今後の改善計画については別紙